

# 「ゼロエネ住宅」に熱視線

西脇振 光熱費低減 増える申請

電気料金再値上げで節約意識が高まる中、光熱費を抑える不ツ・ゼロ・エネルギー住宅(ゼロエネ住宅)への関心が、西脇振でも高まっている。光熱分野の消費エネルギーを設計上「ゼロ」にするため、省エネ建材や太陽光の発電パネルをフル活用して建てる。国の補助制度もあり、工務店は積極的に売り込みを図っている。

(石川泰士)



ゼロエネ住宅は、カナダで普及が進む建築技術。冷暖房と換気、照明、給湯に使うエネルギーを断熱材などで抑え、同量のエネルギーを太陽光発電で生産し相殺する。

内池秀光社長も6月、ゼロエネ住宅「echo」を伊達市で3軒が売れた。12年にゼロエネ住宅を建てた豊別市桜木町の会社員男性(32)は、「夏場は光熱費用を計算上ゼロにした。室内に冷氣が入らない熱交換装置も設け、登別、

殺する。家全体のエネルギー収支は計算上ゼロとなる、環境に優しい手法だ。

経済省と国交省は2012年度、ゼロエネ住宅の普及へ補助制度をそれぞれスタート。上限は350万円、165万円で、電気料金値上げや消費増税にあわせて主の注目を集めた。

経済省は「申請件数は年々

増えており、14年度は全国

で1千件。初めて1次応募

で予算枠を使い切った」と

人気の高さを説明する。

西脇振でも着工の動きが

広がる。北翔建設(登別、

渡部勉社長)は12年にゼロ

エネ住宅建設を始め、市内

で既に3軒を販売。

外壁の断熱性能を同社比1・5倍

にし、基礎や天井の断熱材

も増強。窓は従来の複層ガラスを三層にした。坪単価は約60万円とやや高めだ。

北翔建設が豊別市内に建設中の「ゼロエネ住宅」。屋根に設置する太陽光発電パネルが、暖房や照明の消費エネ

ルギーを相殺してくれる

## 再値上げ

電気料金

内池秀光社長も6月、ゼロエネ住宅「echo」を伊達市で3軒が売れた。

12年にゼロエネ住宅を建

てた豊別市桜木町の会社員

男性(32)は、「夏場は光熱費

ゼロ」(税別3380万円前後)を発売。従来タイ

プで年25万円かかった光熱

費を計算上ゼロにした。室

内に冷氣が入らない熱交換

装置も設け、登別、

殺する。家全体のエネルギー

収支は計算上ゼロとな

る、環境に優しい手法だ。

経済省と国交省は201

2年度、ゼロエネ住宅の普

及へ補助制度をそれぞれ

スタート。上限は350万

円、165万円で、電気料

金値上げや消費増税にあわ

せて主の注目を集めた。

経済省は「申請件数は年々

増えており、14年度は全国

で1千件。初めて1次応募

で予算枠を使い切った」と

人気の高さを説明する。

西脇振でも着工の動きが

広がる。北翔建設(登別、

渡部勉社長)は12年にゼロ

エネ住宅建設を始め、市内

で既に3軒を販売。

外壁の断熱性能を同社比1・5倍

にし、基礎や天井の断熱材

も増強。窓は従来の複層ガラスを三層にした。坪単価は約60万円とやや高めだ。

北翔建設が豊別市内に建設中の「ゼロエネ住宅」。屋根に設置する太陽光発電パネルが、暖房や照明の消費エネ

ルギーを相殺してくれる

新

聞

2014年(平成26年)11月1日(土曜日)

第3種郵便物認可